

第28号様式（第65条関係）

地球温暖化対策実施状況報告書

平成24年 7月27日

香川県知事殿

報告者

住 所 〒761-8014

香川県高松市香西南町455-1

名 称

アオイ電子株式会社

代表者

職氏名 代表取締役社長 中山 康治 ㊟

香川県生活環境の保全に関する条例第94条第5項の規定により、地球温暖化対策計画に記載した事項の実施状況について、次のとおり報告します。

事業者の主たる業種	28 電子部品・デバイス・電子回路製造業
事業者の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 香川県生活環境の保全に関する条例施行規則第64条第1号に該当する事業者 <input type="checkbox"/> 香川県生活環境の保全に関する条例施行規則第64条第2号に該当する事業者
事業の概要	主に、電子部品の製造を行っており、県内に2事業場の生産拠点を有する。
事業所の名称及び所在地	別紙1のとおり
地球温暖化対策計画に記載した事項の実施状況	指針様式2のとおり
実施状況の公表予定年月日	平成 24 年 7 月 31 日
実施状況の公表の方法	弊社のホームページに掲載し、インターネットの利用により公表する。
連絡先	担当部署 品質保証部 担当者 <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span> 電話番号 087-882-1131 FAX番号 087-881-5656 電子メールアドレス <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX@XXXXXX.XXXXXX</span>

備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

2 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができる。

## 事業所の名称及び所在地

	名 称	所 在 地
第一種エネルギー管理指定工場		
1	本社・高松工場	高松市香西南町455-1
2	観音寺工場	観音寺市吉岡町262
3		
第二種エネルギー管理指定工場		
1		
2		
3		
それ以外の事業所		
1		
2		
3		

## 地球温暖化対策計画に記載した事項の実施状況

実施期間		平成 23 年度					
温室効果ガスの排出の抑制等のために実施した措置の内容		1. 本館工場棟内の照明の配置見直し及びLED照明への置換え（733灯）を実施しました。 2. 工場生産設備の待機電力の削減に取り組みました。					
温室効果ガスの排出の量の削減実績	温室効果ガスの排出の抑制	区 分	基準年度 (平成 22 年度)	目標年度 (平成 25 年度)	対基準 年度比 (%)	実施年度 (平成 23 年度)	対基準 年度比 (%)
		<input type="checkbox"/> 温室効果ガス 排出量 A	(二酸化炭素換算(t)) 25,610 t - CO <sub>2</sub> ①	(二酸化炭素換算(t)) 26,000 t - CO <sub>2</sub>	101.5	(二酸化炭素換算(t)) 21,490t - CO <sub>2</sub> ②	83.9
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位排出量 A/B	■■■■ t-CO <sub>2</sub> /百万個	■■■■ t-CO <sub>2</sub> /百万個	87.8	■■■■ t-CO <sub>2</sub> /百万個	82.4
		温室効果ガス排出量と 密接な関係を持つ値 B	■■■■ 百万個 (生産数量)	■■■■ 百万個 (生産数量)	115.7	■■■■ 百万個 (生産数量)	101.8
	温室効果ガスの吸収等	区 分	実施年度(平成 年度)				
			取組量等		二酸化炭素換算(t) ③		
		<input type="checkbox"/> 森林の整備等	(整備面積等)	h a	(吸収量)	t - CO <sub>2</sub>	
<input type="checkbox"/> グリーン電力 の購入	(購入量)	千 kWh	(削減量)	t - CO <sub>2</sub>			
削減量	基準年度 ① (平成 22 年度)	実施年度 (②-③) (平成 23 年度)		対基準年度比 (%)			
	25,610 t - CO <sub>2</sub>	21,490 t - CO <sub>2</sub>		83.9			
特記事項	上記の取組み以外に地球温暖化防止のため、以下の取組みを実施予定 ・太陽光発電をはじめ、自然エネルギー導入の調査活動を実施						
備考							

(注)

- 「基準年度」欄及び「目標年度」欄には、地球温暖化対策計画書（当該計画書を変更した場合にあっては、変更後の地球温暖化対策計画書）に記入した数値を転記すること。
- 「特記事項」欄には、「温室効果ガスの排出の抑制等のために実施した措置の内容」欄に記入したもののほかに、地球温暖化の防止のために取り組んだこと等を記入すること。
- 「備考」欄については、実施年度の数値が基準年度の数値よりも増加した理由（計画期間の最終年度に係る報告にあっては、削減目標が達成できなかった理由を含む。）を記入すること。

【別表2】 アオイ電子株式会社 本社・高松工場（平成23年度分）

エネルギーの種類		エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=E-G (GJ)	二酸化炭素 排出量 (t-CO <sub>2</sub> )
		数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C		
燃料	原油（コンデンセートを除く）		kl			kl			
	原油のうちコンデンセート(NGL)		kl			kl			
	揮発油（ガソリン）		kl			kl			
	ナフサ		kl			kl			
	灯油		kl			kl			
	軽油		kl			kl			
	A 重油		kl			kl			
	B・C 重油		kl			kl			
	石油アスファルト		t			t			
	石油コークス		t			t			
	石油ガス	液化石油ガス(LPG)	305	t	15,494		t	15,494	914.7
		石油系炭化水素ガス		千m <sup>3</sup>			千m <sup>3</sup>		
	可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)		t			t		
		その他可燃性天然ガス		千m <sup>3</sup>			千m <sup>3</sup>		
	石炭	原料炭		t			t		
		一般炭		t			t		
		無煙炭		t			t		
	石炭コークス		t			t			
	コールタール		t			t			
	コークス炉ガス		千m <sup>3</sup>			千m <sup>3</sup>			
高炉ガス		千m <sup>3</sup>			千m <sup>3</sup>				
転炉ガス		千m <sup>3</sup>			千m <sup>3</sup>				
都市ガス		千m <sup>3</sup>			千m <sup>3</sup>				
小計 ①								914.7	
熱	産業用蒸気		GJ			GJ			
	産業用以外の蒸気		GJ			GJ			
	温水		GJ			GJ			
	冷水		GJ			GJ			
小計 ②									
エネルギーの種類		数値 D	単位		数値 F	単位		H=D-F (千 kWh)	二酸化炭素 排出量 (t-CO <sub>2</sub> )
電気	一般電気事業者	昼間買電	26,676	千 kWh		千 kWh		26,676	8,696.4
		夜間買電	18,181	千 kWh		千 kWh		18,181	5,927.0
	その他	上記以外の買電		千 kWh		千 kWh			
		自家発電		千 kWh		千 kWh			
小計 ③								14,623.4	
合計(t-CO <sub>2</sub> ) ④=①+②+③								15,538.0	

電気：0.000326t-CO<sub>2</sub>/kWh（四国電力株）

【別表2】 アオイ電子株式会社 観音寺工場（平成23年度分）

エネルギーの種類		エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=E-G (GJ)	二酸化炭素 排出量 (t-CO <sub>2</sub> )
		数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C		
燃料	原油（コンデンセートを除く）		kl			kl			
	原油のうちコンデンセート(NGL)		kl			kl			
	揮発油（ガソリン）		kl			kl			
	ナフサ		kl			kl			
	灯油		kl			kl			
	軽油		kl			kl			
	A 重油		kl			kl			
	B・C 重油		kl			kl			
	石油アスファルト		t			t			
	石油コークス		t			t			
	石油ガス	液化石油ガス(LPG)	2	t	102		t	102	6.0
		石油系炭化水素ガス		千 m <sup>3</sup>			千 m <sup>3</sup>		
	可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)		t			t		
		その他可燃性天然ガス		千 m <sup>3</sup>			千 m <sup>3</sup>		
	石炭	原料炭		t			t		
		一般炭		t			t		
		無煙炭		t			t		
	石炭コークス		t			t			
	コールタール		t			t			
	コークス炉ガス		千 m <sup>3</sup>			千 m <sup>3</sup>			
高炉ガス		千 m <sup>3</sup>			千 m <sup>3</sup>				
転炉ガス		千 m <sup>3</sup>			千 m <sup>3</sup>				
都市ガス		千 m <sup>3</sup>			千 m <sup>3</sup>				
小計 ①								6.0	
熱	産業用蒸気		GJ			GJ			
	産業用以外の蒸気		GJ			GJ			
	温水		GJ			GJ			
	冷水		GJ			GJ			
小計 ②									
エネルギーの種類		数値 D	単位		数値 F	単位		H=D-F (千 kWh)	二酸化炭素 排出量 (t-CO <sub>2</sub> )
電気	一般電気事業者	昼間買電	10,587	千 kWh		千 kWh		10,587	3,451.4
		夜間買電	7,235	千 kWh		千 kWh		7,235	2,358.6
	その他	上記以外の買電		千 kWh		千 kWh			
		自家発電		千 kWh		千 kWh			
小計 ③								5,810.0	
合計(t-CO <sub>2</sub> ) ④=①+②+③								5,816.0	

電気：0.000326t-CO<sub>2</sub>/kWh（四国電力株）

【別表5】アオイ電子株式会社（平成23年度分）

事業所名		自動車 エネルギー使用量・台数									
		ガソリン (kl)			軽油 (kl)			LPG (t)		都市ガス(CNG)(千m <sup>3</sup> )	
		台数(台)		台数(台)		台数(台)		台数(台)			
		総台数	軽自動車除く	総台数	軽自動車除く	総台数	軽自動車除く	総台数	軽自動車除く		
1	本社・高松工場	22.5	9	9	0.9	1	1				
2	観音寺工場	2.9	1	1	4.1	4	4				
3											
合計		25.4	10	10	5.0	5	5				

エネルギーの種類	エネルギー使用量			単位発熱量		二酸化炭素排出量 (t-CO <sub>2</sub> )
	数値 A	単位	熱量 (GJ) B = A × C	数値 C	単位	
ガソリン	25.40	kl	878.84	34.6	GJ/kl	58.97
軽油	5.00	kl	188.50	37.7	GJ/kl	12.92
LPG		t		50.8	GJ/t	
都市ガス (CNG)		千m <sup>3</sup>			GJ/千m <sup>3</sup>	
合計						71.89

※ LPGの比重は、一般に0.50~0.60kg/lですが、デフォルト値として0.56kg/lを用いても構いません。

(数値把握の方法)

- 燃料法 (直接、燃料使用量を把握する方法) によるもの  
 燃費法 (車両の燃費と走行距離により燃料使用量を把握する方法) によるもの  
 その他の方法 ( )

集計表

区分	平成 23 年度 (t-CO <sub>2</sub> )
エネルギー起源二酸化炭素の排出量 (別表2)	21,400
自動車の使用に伴って発生する二酸化炭素の排出量 (別表5)	71
エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出量 (CO <sub>2</sub> :0.2、CH <sub>4</sub> :8.4、N <sub>2</sub> O:1.5、HFC:8.4、SF <sub>6</sub> :0.1)	18
合計	21,489